

URL <http://kusanone-iwakuni.net/>

会報 創刊にあたり
代表 井原勝介



ー子供たちからのメッセージー

「国は、約束を破り補助金をカットする」「県は、愛宕山を国に売却し米軍住宅にしようとしている」「岩国市は、すでに米軍再編を容認している」

これらは、すべて本当のことであるが、現実の政治は、こうした真実を隠し、市民を欺く。彼らにとって「不都合」だからである。偽りの政治は、子供の医療費や給食の無料化など市民に利益を与える振りをしながら、利権がらみの無駄な公共事業により一部の業者が儲け、その結果借金が増え市民に大きなつげが回ってくる。

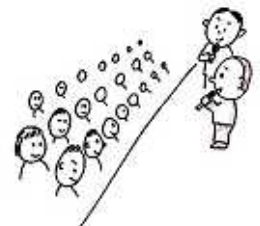
我々は全く違う方向を目指している。常に市民の意思を大切に、市民全体の利益を優先させる。都合の悪いことでもすべて明らかにし、ともに考え、ともに判断する。「市民主義」の旗印のもと、もう一度市民の力を結集して、市民の手に政治を取り戻さなければならない。

基地を拡大し、市街地の真ん中に新たな米軍住宅を作ることが望ましくないことは、誰の目にも明らかである。断言する。そうなれば、岩国市は確実に衰退する。目先の利ではなく将来を考えて、勇気を持って「ノー」と言うべきである。

錦帯橋や錦川などに代表される豊かな歴史や文化、自然、そしてそこに住む「ひと」の生活を大切に、自立した市民が自由に生き活きと活動する誇りと品格のあるまちを創りたい。

**「私たちの未来はお金とかえることはできません。
私たちは私たちの未来のためにあきらめません**

この子供たちからのメッセージを胸に刻んで、再び市民とともに立ち上がります。



草の根ネットワーク 設立宣言

－市民主義の実現を目指して－

愛すべきふるさと岩国は、今、大きな危機に直面しています。

理不尽な新庁舎補助金カットなどに象徴される国のアメとムチの手法をそのまま受け入れ、目先の利益のために、子供や孫たちのかけがえのない未来が奪われようとしています。

こうした非常なときだからこそ、「政治」の真価が問われます。基地の拡大と引き替えに補助金や公共事業で一部の人が利益を得る古い政治では、この難局を打開し岩国の発展と市民の幸福を実現することは決してできません。

今こそ、市民の手による政治の根本的変革を行うときです。

これは、全国が注目する民主主義と自治を守る戦いでもあります。

ここに、新しい政治グループ「草の根ネットワーク岩国」を設立し、いかなる力にも決して屈服せず、市民一人ひとりの自由が保障され、常に市民の意思が尊重される新しい民主主義（－市民主義－）の政治を実現し、誇りと品格のある岩国を創るために我々は、立ち上がります。

－基本方針－

1. 世界の財産である錦帯橋に代表される歴史と文化、自然、環境を大切にし、米軍基地に過度に依存せず自立したまちづくりを行う。
2. 子育て支援から教育、高齢者や障害者福祉など「人づくり」を大切にす。
3. 世界的な食料不足、食の安全、環境という観点から、また周辺地域対策として、農林水産業を重視し、地産地消、Uターン政策、農作業の共同化などを行う。

支援者よりの投稿

森田実氏 より



新しい政治グループ「草の根ネットワーク岩国」(井原勝介代表)の発足に熱烈な連帯のメッセージを送ります

森田実(森田塾・塾長)

「苦難の時に動揺しないこと。これは真に賞賛すべき卓越した人物の証拠である」

(ベートーベン)

[全国の皆さん。「草の根ネットワーク岩国」を応援してください
るよう、お願いします。私も加入します 森田実]

-森田塾のページ 2008.4.4より-

森田 実氏 プロフィール

1932年静岡県伊東市生まれ。

東京大学工学部卒業。

日本評論社出版部長、「経済セミナー」編集長などを経て1973年から政治評論家として独立。 著作・論文を著す一方、テレビ、ラジオ、講演などで評論活動を行っておられます。

現在 森田塾を主宰されております。

ホームページ

<http://www.pluto.dti.ne.jp/mor97512/>

「草の根ネットワーク 岩国」の設立大会開

去る 5月18日 シンフォニア岩国コンサートホールに約800人の会員が参集し大会が開催されました。

井原勝介代表の挨拶で始まり設立宣言、基本方針、当面の重要政策が発表され採択されました。

休憩の後、政治学博士渡邊良明先生をゲストとして迎え、お馴染みの中村克洋氏の司会で井原代表との三人トークがあり今後の活動へ向け力の結集をと呼びかけました。



会員を前に井原代表 挨拶



結集を呼びかける三氏



井原 勝介の そうもう 草莽塾

* 「草莽」とは、吉田松陰の言葉「草莽崛起（そうもうくつき）」草莽（くさむら）すなわち在野の志ある者たちの決起を促したものに由来しています。

市民一人ひとりが、自らまちづくりや政治の主役として確かな意識を持ち、その役割を果たすことにより、民主主義が有効に機能し、本当の意味で 市民の幸せが実現される。そうした新しい民主主義（市民主義）を担い得る自由で責任ある「市民」を育てるために、代表が主宰する政治に関する学び舎「草莽塾」を開設しております。



玖珂教室

～ 草莽塾に参加して～

市長選挙が終わり、少々落ち込んでいたところこの塾の事を聞きつけ早速申し込みました。テストがあるのでは、難しくて皆さんについてゆけるかなとか、不安でしたが、玖珂教室の夕方7時の授業に参加。行ってみると男女問わず幅広い年齢層の方がたがいらっしやいました。井原塾長のわかりやすい説明で、行政、地方自治、また民主主義とはいかなるものか とても勉強になりました。問題山積の岩国市政を見つめて行く為にも大いに役立ちそうです。ぜひ参加してみてもいいと思います。

森田塾 in いわくに 開催

ジョイント草莽塾

テレビでおなじみ、森田実氏（政治評論家）の講演を開催します。塾長井原勝介との対談もあります。

日時 6月21日（土）
午後2時～3時30分
場所 ハーモニーみわ（美和町）
チケット
一般 700円
草莽塾生 500円



草莽塾第二期生の募集を秋からいたします。ぜひ参加ください。問い合わせは事務所まで



井原代表 講演予定

- | | |
|--|--|
| 1. 6月8日(日) 名古屋 13:35~15:00 上映と講演 場所 伏見ライブプラザ | 7. 7月5日(土) 14:00 高知 |
| 2. 6月14(土) 長崎 | 8. 7月10日(木) 13:30 甲府 |
| 3. 6月15日(日) 14:00 広島 | 9. 7月12日(土) 13:30 千葉 |
| 4. 6月20日(金) 東京 憲法再生フォーラム シンポジウム | 10. 7月13日(日) 13:30 東京 「貧者の一灯」上映会と講演 |
| 5. 6月23日(月) 18:30 大阪 場所 エル大阪 | 11. 7月25日(金) 19:00 呉 |
| 6. 6月28日(土) 横浜 13:00~16:15 基地問題シンポジウム 場所 関内ホール | 12. 7月30日(水) 31日(木) さいたま市 全国地方議員交流会 |
| | 13. 8月5日(火) 13:00 広島 MICフォーラム |

これって なあに? 民間空港 Q & A

問 民間空港の中止を求める理由は何ですか。

答 当初は別問題でしたが、昨年8月頃には完全に米軍再編の取引条件にされてしまい、以来、事実上凍結状態になっていました。現在、知事と市長は米軍再編を容認して民間空港を進めようとしていますが、一番大切な市民の安全・安心を犠牲にすることは許されません。このまま進めても、軍事優先の使いにくいものになり、また、国に依存する甘い考えでは、赤字になり、将来市民の負担になることは確実です。また多くの市民が採算を不安視している現状をふまえて、民間空港の中止を求めることにしました

会員募集のお知らせ

会費：年間1,000円(未成年者は無料)
また、市内外の有志の寄附を募ります。
草の根ネットワークホームページから申込用紙がダウンロード出来ます。



会員の方には

- ・会員証をお送りします。
- ・会報(年2回)をお送りします。
- ・集会、講演会のご案内をいたします。
- ・会員限定ピンバッチ、携帯ストラップ販売の御案内をいたします。



事務所の紹介



編集後記

生きること。働くこと。暮らすこと。若者にとっても生きづらいと感じています。目先のことで将来を決めてしまっているのでしょうか。子どもたちに納得してもらえるでしょうか。今こそ市民の目線から求められている国づくりをする時ではないでしょうか。皆様声を聞かせてください。(- - K委員)

面白い記事があった。全国新聞各紙で朝日、毎日、産経は右寄りとか言われるが、実は全国の地方紙の社説を読み比べると全国紙より地方紙のほうが、熱く革新的だそう。権力を監視するのは地方紙の役目であるという。国にはっきりとものを言うことが出来、権力をチェック出来るのは地方からかもしれない。(- - 委員)

